

「新潟かんほろ」ナイト

「戦没画家 金子孝信を語る」in沼垂ビール

お酒とトークと生演奏で楽しもう！

日時 6月9日(金) 18:00~20:15

会場 沼垂ビアパブ (新潟市中央区沼垂東2-9-5)

コラムでおなじみ
「安吾ちゃん」絵はがき
プレゼント!!



猫おかみ 安吾ちゃん



新潟のうまい酒と肴をテーマに、新潟日報デジタルプラスで連載中の「還暦記者の新潟ほろ酔いコラム」(新潟かんほろ、第2・第4金曜)。その中に、新潟市出身の画家、金子孝信の「美人画」と沼垂ビールを巡る物語が登場します。孝信とはどんな青年だったのか。「恋すてふ」「新潟オールドデイズ」という名前のビールに込められた思いとは一。トークとライブの二本立てです。



かんほろトーク ※午後6時20分

- ・金子隆弘 氏(蒲原神社宮司、孝信のおい)
- ・高野善松 氏(沼垂ビール代表)
- ・森沢真理
(新潟日報社特別論説編集委員、「新潟かんほろ」ライター)



アコースティックライブ FLABTAGS(フラブタグス)

- ・山田 文(フルート)・小松原 崇(ギター)
- ・岡田 保紀(ベース)

※午後6時(フルートソロ)、7時30分の2回

※「投げ銭」をお願いします



※ラベルの元になった金子孝信の女性像=金子孝信の絵日記刊行会『ある戦没画家の青春 金子孝信の絵日記Ⅰ』より

【定 員】 先着 30 人

【参加費】 無料(飲み物の注文は必要)

【申し込み】 お名前とお電話番号を記載したメールかはがきでお申し込みください。

・メール: h-nishikawa@niigata-nippo.co.jp

・はがき: 〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1 新潟かんほろ担当・西川へ

【問い合わせ】 新潟日報社 新潟かんほろ担当・西川 080 (2089) 6379



還暦記者の新潟ほろ酔いコラム

新潟日報
デジタルプラス



note
スピンオフ
連載中



主催 新潟日報社 協力 蒲原神社、沼垂ビール